

第18回宇宙政策委員会 議事録

1. 日時：平成25年12月6日（金） 15：00－16：30

2. 場所：内閣府宇宙戦略室5階会議室

3. 出席者

(1) 委員

葛西委員長、松井委員長代理、青木委員、中須賀委員、山川委員、山崎委員

(2) 政府側

松元内閣府事務次官、阪本内閣府審議官、西本宇宙戦略室長、明野宇宙戦略室審議官

4. 議事録

(1) 平成26年度宇宙開発利用に関する戦略的予算配分方針のフォローアップについて

平成26年度宇宙開発利用に関する戦略的予算配分方針のフォローアップについて、資料1に基づいて事務局及び松井委員より説明を行った。主な意見は以下のとおり。

○ISSなどについては宇宙外交を含む幅広い観点からも議論すべきである。
(松井委員、山崎委員)

資料1「平成26年度宇宙開発利用に関する戦略的予算配分方針のフォローアップ（案）」については、委員会として了承された。

(2) 調査分析部会からの報告

中須賀委員より資料2に基づき説明があった。説明の後、以下のようなやりとりがあった。

(以下、○質問・意見等、●回答)

○宇宙政策における調査分析機能の強化は重要。調査分析部会の委員が自ら調査するのみならず、調査分析のための組織的な体制を今後しっかりと整えていくべき。(中須賀委員)

●我が国は宇宙科学の分野においては一定程度の情報が取れていると認識しているが、産業振興や安全保障等の分野については更なる情報収集能力の強化が必要だと考えている。(西本室長)

○JAXAが調査分析機能の強化に努めることが重要。(松井委員)

○宇宙関係の海外シンポジウムへの定期的な出席やJAXA海外駐在員の活用等により宇宙分野における情報収集能力の強化に努めるべき。(山川委員、山崎委員)

○宇宙分野は外交・安全保障と密接に結びついており、国家戦略の観点から海外展開を検討すべき。(葛西委員長、松井委員)

以上